

編集

三好市役所総務部秘書広報課
〒778-8501
徳島県三好市池田町シンマチ
1500番地2
☎0883-72-7646
koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp
<http://www.city-miyoshi.jp/>



QRコードからアクセス

□ 編集後記

「まんが日本昔話に出てくるような懐かしい日本の原風景がここにあり、妖怪が住める暮らしがあることが「山城の魅力」と語った小説家の京極夏彦さん。今年は妖怪まつりとともに3県知事らも集う「怪フォーラム」が開催され全国に妖怪を活かした地域の魅力や取り組みが紹介されました。「集落再生」「地方創生」という言葉が取り上げられていますが、休廃校を活用した企業誘致など新たな光が三好市で生まれています。地域の光をこれからもお伝えできればと思います。(近)

今年の市報みよしも今月号が締めくくりとなりました。4月から広報担当となり、初めてのことで戸惑いや失敗の連続で、ご迷惑ばかりおかけした1年だった気がします…。しかし、取材へ行った際に出会えた多くの方々や思い出は私の宝物となり、実り多き1年となりました。来年もさまざまな方との出会いを大切にしながら、よりパワーアップして皆さまに三好市の情報をお伝えできるよう頑張りたいと思いますので、来年もどうぞよろしくお願ひいたします。(川)



河内農産物加工所 (旧河内小学校)

— 三好市山城町光兼一

旧河内小学校は、国道32号線に沿って流れる吉野川にそそぐ白川谷川を上流へ4km進んだ標高350メートルの所にあり、小学校前の川岸では6月中旬ごろ無数のホテルが舞い市内有数のホテルの名所となっています。河内小学校は、明治25年に設立された河内尋常小学校が前身となっており、昭和58年には創立100周年記念式典が行われ、校舎前の運動場の片隅には創立100周年記念碑が建立されています。しかしながら、時代の流れとともに児童数が減少し、平成23年4月1日に休校、平成25年3月31日に廃校となり、惜しまれながらもその歴史に幕を閉じました。

現在、休廃校を利用した事業により、株式会社やまびこが農産物加工所として校舎を活用しています。加工所では、工場長のもと地元雇用の職員6名が、豆菓子等の製造や市内で収穫された柚子を専用の機械を使って果汁や加工品の生産に取り組み、校舎に明かりをともしています。